|○|九年度 日本語・日本文学科 卒業研究題目一覧

源氏物語における夕顔について 井伏鱒二論 日本古典文学における弓矢 西行の「月に寄する恋」の歌について 児童文学論 工藤直子/松本大洋論 谷崎潤一郎論 『古事記』『日本書紀』における烏について 二遊亭円朝速記本における尊敬語について 谷崎潤一郎作品論 台湾における日本文学の受容 風の歌を聴け』論 "枕草子" 論 「初恋」の成立と本意について 。日本霊異記』の編纂目的 日本霊異記』における地獄について 伊勢物語』論 『日本霊異記』から見る鬼 五十嵐 五十嵐 有 浅 青 Щ 原 中 田 角 ЗП Ш 佐 万木 島 木 ひな子 のどか 日奈子 美麗奈 万里菜 菜 麻 志 日 綾 乃 和 来 子 希 南 衣 円地文子論 歌題「寄獣恋」の研究 村田沙耶香論 日本児童文学史 落窪物語―復讐を中心とした考察 役小角像の研究 梨木香歩論 川端康成作品論 『こころ』論 日本における月神と月信仰 堀辰雄論 イギリス児童文学と日本 杜甫詩における鳥の比喩の変化 『醒睡笑』における女房詞について 。仮面ライダー鎧武』 論 西行物語』 源氏物語』における夕霧について の研究 小田島 木 木 木 Ш 加 加 小 大 大 野 庭 戸 緋菜子 香里奈 ひなた 未乃理 妃 未 萌

菜 実

恵 凪

明治以降の断定の助動詞「です」の変遷	立川談志論	『日本霊異記』から見る古代の女性	不浄観と九相観の文学史	古代文学における兎について	『ジョジョの奇妙な冒険』論	谷崎潤一郎論	「六月晦大祓」の儀式について	宮沢賢治 光の倫理学	日本古典文学における亀について	『源氏物語』藤壺の宮について	「悲惨小説」に見る死の様式	〜近世から近代への言葉の移り変わり〜	ナスッテからナサッテへ	藤原義孝研究		『源氏物語』における六条御息所・秋好母娘の考察	谷崎潤一郎『夢の浮橋』論	麻耶雄嵩論	〜寄席の言語の諸相〜	三遊亭円朝の速記本における江戸言葉	『古事記』における意祁命・袁祁命について
関	杉	新	新	城	澁	佐	佐	佐	佐夕	坂	嵯	今		近	小	察	小	小	小		熊
	本	目	開	野	谷	藤	藤	渡	々木	本	峨	野		藤	浜		西	西	上		坂
楓	陽	七	華	あか	彩	乡 佑	紘	衣			萌	紗		美			千	しず	明日		美
華	美	実	奈	かね	加	香	歌	織		涼	加	綾		穂	雅	千 しずく	香		咲		
「源氏物語」		キリシタ	宮沢賢治	「現代学	昭和期に	江國香煙	村上春樹論	大江健三郎論		世界文学、	平安時	「吉野」	山田詠美論	『日葡辞書』	『源氏物語』	藤原宇	川端康成論		演説を容	宮崎夏次系論	周公解夢
源氏物語」における桐壺更衣と藤壺		キリシタン版『サントスの御作業』における待場	宮沢賢治の『雪渡り』論	現代学園小説」論	昭和期における「チャウ」「チマウ」の様相	江國香織の表現する愛のカタチについて				あるいは日本語文学における	平安時代の安倍晴明像	「吉野」と西行		における仏教語の研究	における明石の君について	藤原宇合の人物像			演説を資料としたスピーチスタイルの変化と変異	公系論	周公解夢と占夢関係書
	名	にお	論	論	「チャウ」「チマウ」の	極の表現する愛のカタチについて 中			椿	あるいは日本語文学における				における仏教語の研究	における明石の君について			髙	買料としたスピーチスタイルの変化と変異	次系論 高	と占夢関係書
	名 越	にお	論	論	「チャウ」「チマウ」の	械の表現する愛のカタチについて 中 島			椿谷	あるいは日本語文学における				における仏教語の研究	における明石の君について			髙 村	買料としたスピーチスタイルの変化と変異	高	
	名 越 知	にお	論	論	「チャウ」「チマウ」の	極の表現する愛のカタチについて 中島早			椿谷理	あるいは日本語文学における				における仏教語の研究	における明石の君について			髙 村 佳	買料としたスピーチスタイルの変化と変異	高 橋	高
	名越知穂	にお	論	論	「チャウ」「チマウ」の	極の表現する愛のカタチについて 中島早貴			椿谷理沙	あるいは日本語文学における				における仏教語の研究	における明石の君について				買料としたスピーチスタイルの変化と変異	高 橋	高 橋 愛

中世における子ども像 西班牙犬と出会うまで 芥川龍之介論 長谷部 Ш 可 【クラスター卒業研究】 (他学科からの提出) 平

田 奈 帆 華 枕草子論 『輪るピングドラム』論

仙薬としての霊芝について 源氏物語』における端役の役割について 前 穂 原 苅 田 田 若

だめんず論

池井戸潤論

みなみ はるか フィリピン人日本語学習者の発音の誤用

晴

義山山山山山 宮 え み

 \Box 沙也佳

私の同一性

結 衣 春

凛

戦後日本児童文学論

源氏物語』六条御息所の人物像

宮崎駿論

母娘関係をめぐって

『東坡題跋』にみる禅的思考の影響について

夏目漱石論

高畑・宮崎・ジブリ論

々

〈他学科への提出〉

聖フランチェスコ像―チェラノのトマスによる 『第一伝記』とその他伝記の比較-

類

家

永美莉

守

田

花 尋

賀

千

エリザベス・キューブラー=ロスにおける死後生の思想

藤

田 夏

加賀谷 美 聡

蔵

前

愛 衣

帆

三遊亭円朝作品を巡る演出法と言語

光源氏論

原 田 尾 煎 名

耶

泉鏡花作品における用字法の考察 『とりかへばや物語』における女性像 笑いについて 坂口安吾論